

令和八年度春季入学(春季募集)

熊本県立大学大学院 文学研究科日本語日本文学専攻 博士後期課程

入学試験問題

―注意事項―

- 1 試験開始及び終了は、監督者の時計が基準です。監督者の指示に従ってください。
- 2 試験開始後は四十分経過するまで退室できません。また、試験終了の十分前から退室できません。
- 3 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いて中を見てはいけません。
- 4 解答用紙への受験番号などの記入は試験開始の合図があってから始めてください。
- 5 設問は二枚目に記載の一題です。
- 6 解答についてはすべての解答用紙に記してください。なお、解答用紙の冒頭の番号欄には、どの問題に対する解答かわかるように、選択した問いの番号を記してください。
- 7 解答用紙は三枚用意されています。追加で解答用紙が必要な場合は静かに手を挙げてください。
- 8 答案回収時に解答用紙を提出しない場合、本科目は採点されません。
- 9 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

次の中から一問を選択し、詳述せよ。

① 言語間の対照研究（異言語・共通語と方言・現代語と古典語、等）に基づく研究成果の中から特に注目されるものについて説明した上で、自身の今後の研究の発展との関連性を述べよ。

② 作家研究、作品研究を行う場合、研究対象をより相対化するために、比較対象となる作家、作品の研究を併用する場合がある。所謂比較研究を行う際に留意すべき点、あるいは功罪などを、自身の研究テーマに則して具体例を提示しながら、作家研究と作品研究をそれぞれについて述べよ。

以下余白